

## 【取組内容①】 3校オンライン交流会

- ・ 同じ中学校区の3小学校の3年生で取り組んだ、1.2学期の総合学習の取組（まち探検）を、3学期にオンラインで交流しました。
- ・ 学級数が3，3，1と異なるため、3日分けて1クラスの本校は3つの班に分かれて発表を行いました。
- ・ 本校の総合コーディネーターが、年度を通して週1回（半日）兼務で他の2校の授業への入り込みや連絡調整を行い、当日はICT機器の操作や進行役を務めました。

	時間	内容	1回目	2回目	3回目
2時間目	9:40	接続準備・確認			
	9:45	アイスブレイク			
	9:55～ 10:15	1校目発表	五箇荘 (2組)	五箇東 (1組)	五箇荘 (1組)
～～休み時間～～		発表準備			
3時間目	10:45～ 11:05	2校目発表	五箇東 (2組)	五箇荘 (3組)	五箇東 (3組)
	11:05～ 11:20	3校目発表	新浅香 (1,2班)	新浅香 (3,4班)	新浅香 (5,6班)
	学校の時程	感想・ふり返り等			



【取組内容③】 パワーポイントを活用した自主学习

本校では、これまで自主学习ノートを活用して家庭学習の充実に努めてきました。今年度リーディングDX事業を受ける中で、5年生ではタブレットを持ち帰ってパワーポイントを使った自主学习を進めています。


第1問、駅の改札で鳴る「ピン・ポーン」の意味は？

1. いってらっしゃいの意味
2. 目の不自由な人用
3. 利用者に楽しんでもらうため

がんばれ！（o^ー^o）こ

**A, 2 目の不自由な人用**

改札の「ピン・ポーン」という音は目の不自由な人に場所を教えるためでした！




なるほど（ー`\*）わわ


クイズ!! 日本がこの国の中で一番輸入している国はどこでしょう？(1位～5位まで)

①アメリカ	②スペイン	③タイ	④カナダ
⑤中国	⑥オーストラリア	⑦フランス	⑧ブラジル

正解発表…!!



5位オーストラリア4546億
4位タイ5193億
3位カナダ5195億
2位中国11907億
そして1位は…
1位アメリカ！15579億



Q.「めし丸元気つくし」の産地はどこでしょう？

1. 福岡県
2. 茨城県
3. 青森県



かるたの歴史

元々は、平安時代の二枚の貝殻をあわせる遊びで、これとヨーロッパ由来のカードゲームが融合し、元禄時代頃に今のかるたの遊び方になったといわれています。

日本のかるたは、16世紀頃、筑後国三池（現在の福岡県大牟田市）で作られ始めたと言われていて、大牟田市には三池カルタ・歴史資料館があります。

←筑後国三池



三池カルタ・歴史資料館→



安土桃山時代の城はどれでしょう

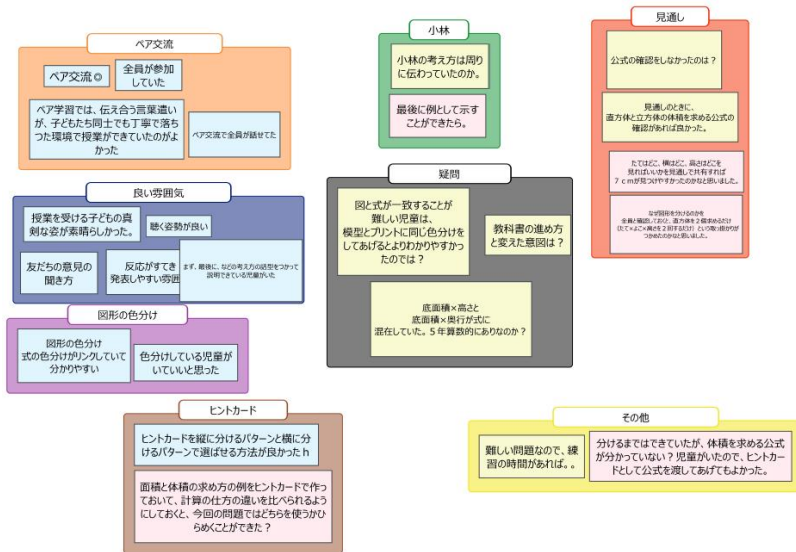


テーマは自由。5年生のチームズに保存して、定期的にみんなが作成したパワーポイントを見る時間を作り、その努力を評価しています。

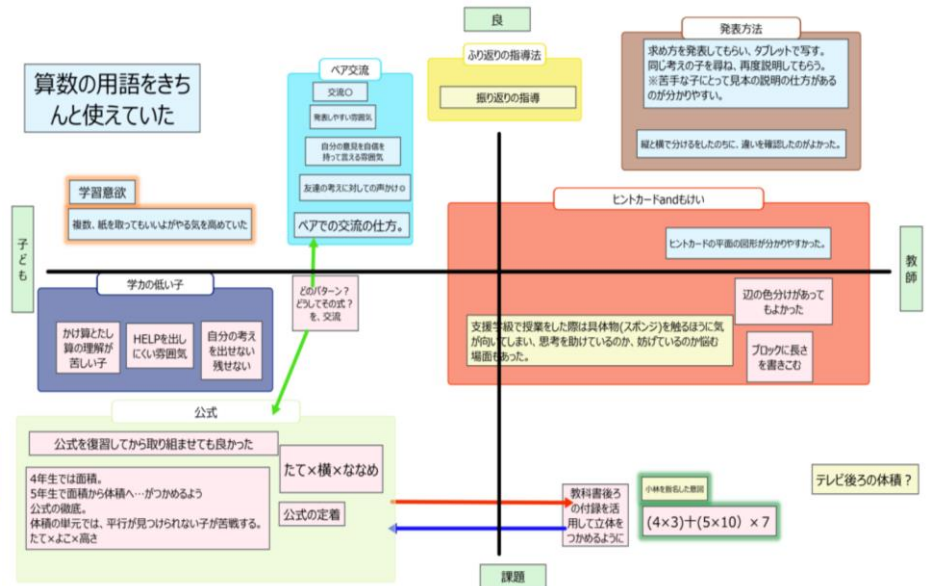
【取組内容④】 ICTを活用した研究授業の研究討議

- ・ 今まで3色の付箋を使って行っていたKJ法での研究討議を，ICTの付箋機能を使った形に変更しました。
- ・ 付箋の色や大きさや配置の工夫がしやすく，そのままデータ保存ができて「研修だより」にもすぐに活用できました。

Aグループ



Bグループ

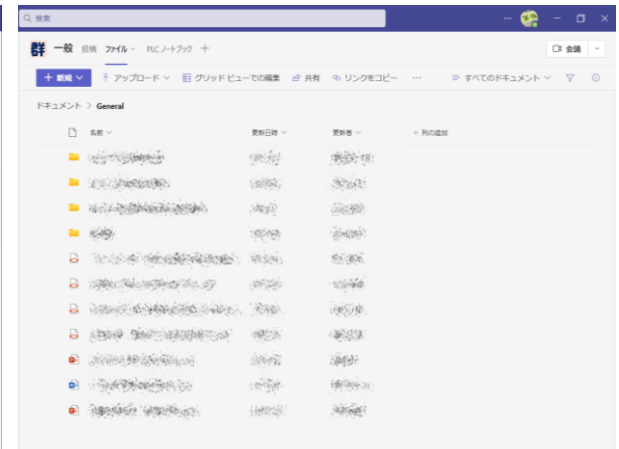
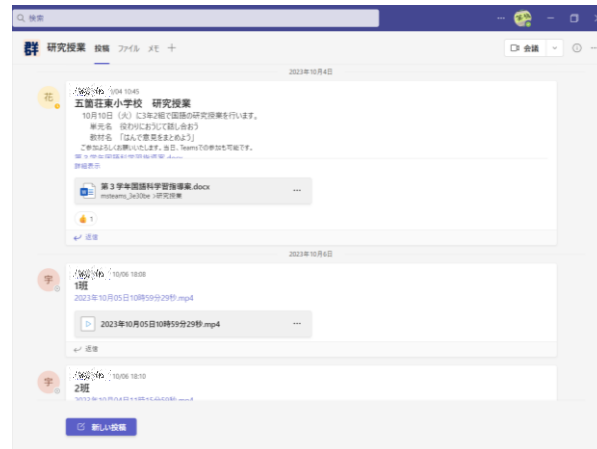


## 【取組内容④】 学校群情報交換、各種打ち合わせをオンラインで

## 中学校校区での取り組みはオンラインをフル活用！

学校群での取り組みは学校が離れているからこそオンラインが活躍。対面での会議も行いますが、クラウドに資料を置くことで事前にチェックや共同編集を行うこともできます。

研究授業では、Teamsを利用し指導案の相談や共有、実際に行われた授業の配信を行います。現地に行けなかった先生も参観でき、よりたくさんの人に授業を観てもらうことができます。



※学校群とは、急激に変化する時代に生きる子どもたちの資質・能力を育むため、これからの堺の学び（個別最適な学び・協働的な学び）の実現に向けた、堺がめざす新たな学校のあり方です。中学校校区を構成する小・中学校を「学校群」という1つの単位として、「授業の改善」「カリキュラムの改善」、それを支える「学校群を中心としたマネジメント」に資する取り組みを検討・実施しています。令和5年度は、堺市立五箇荘中学校校区の4校（五箇荘中学校、新浅香山小学校、五箇荘小学校、五箇荘東小学校）が学校群の1つとしてモデル実施に取り組んでいます。